

## 毛無尾共有林 現地確認作業 ☆ 一般参加者含め14人で実施 ☆

前号で参加者を募りました標記の作業、滅多にない好天に恵まれた2月18日、関係役員と有志区長さんのほか、今回は一般有志の4名の方々の参加もあり、計14名で行いました。

共有林の日常管理をお願いしている専門委員の江藤清次さんの先導のもと、周辺の支障木や蔓切りの作業をしつつ全般的な状況の確認、また、初参加者へ境界や当該共有林の経緯の説明をしながら、全員で美林の中を巡りました。

森林資源と水源涵養林の二つの存在価値を体感し、地区に寄贈された後藤 久氏の篤志、そして、手弁当で下草刈りをして美林に仕上げた先輩諸氏の精神を学ぶ絶好の機会となるため、次回以降は津房の次代を担う若い方々にも参加してもらえれば・・・と熟年者の皆が願いつつの作業でした。

なお、今回は高齢者の弁当づくりで公民館に出役中の女性ボランティアGr.より、“こびり”用おにぎりの差し入れがありました。



←集合写真  
&  
ナタや剪定  
鋸で作業し  
ながら美林  
の中を進む



写真を掲載できませんが、吊るし飾りがスゴイです



お出かけください。

## 令和6年度 取り組み事業を募集! 気軽にご意見ご希望をお寄せ下さい

加速的に進む少子高齢化や過疎化に伴う日常生活の不便さ、集落の全般的パワーの減退、あんしん・安全生活の確保、生活環境の保全、地区の基幹産業である農業の担い手不足等々、地区が抱える課題は山積み状態であること、地区の皆さんも痛感されている筈です。

当協議会は、これらの課題を少しでも解決しようと、多くのテーマを掲げて活動してきましたが、いずれのテーマも一朝一夕には解決できない課題であり、満足のいく成果には繋がっていません。

この4月より当協議会の活動15年目を迎えるに当たり、これまで行ってきた事業を見直し、住民ニーズに沿った優先事業の選択と集中を進めた事業計画に纏め、巻き直しを図りたいと存じます。

つきましては、普段から思っていること、感じていること、何でも結構ですから、当協議会（行政との協働事業でも可）へ取り組んでほしい事項があれば、お気軽に事務局へお知らせ願います。

（3月中旬までに、なお、文書でなく、電話・口頭で結構です）

\* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \* ◆ \*

## 丸田でひなまつり やっています!



世帯数12戸、ふだんは閑静な桃源郷とも言える丸田集落の公民館で、近年では滅多に見られなくなった大型七段飾りのひな人形二対や、いっぱい吊るし飾り（さげもん）を飾りつけて、皆さんの見物・訪問を待っています。これは地元の小野正雄さんが元小学校の先生、望月陽子さんにお手製の作品展示をお願いして実現したもので、特に、カワイイ吊るし飾りの種類と量は圧巻ものです。

区長さんほか集落各位のご協力で、3月4日ごろまで自由参観できます。別稿でご案内の津房探訪ツアーに参加できない方も、ホッとひと息つきにお出かけください。

## 津房探訪ツアー《ひな祭り付》

無料 昼食付き。奮ってご参加ください

今回は地区のいちばん南の集落である「丸田」を探訪します。コースをチョット外れ、地区民の命の源、津房川の源流にも遡ります。日ごろの運動不足を補うフットパス・ウォーキングを組み合わせたコースです。

全行程：徒歩2.5km、車移動16kmとなります

【開催日時】 3月3日（日） 9:30集合～12:30

【集合場所】 津房地区 公民館

【コース】

集合場所 → 〈車分乗で移動〉 → 「津房川の源流」(塚原・戦川)  
〈車分乗で移動〉 → 丸田入口P → 〈以降徒歩〉 → 「丸田の石橋」(石橋王・松田新之助が架けた最後の石橋) → 名所「棚田」 → 集落の氏神様「五柱神社」 → 「饅絵」(鷹・日の丸・花菱) → 「丸田集落公民館で ひなまつり\*」 → 昼食後・解散  
\*吊るし飾り(望月 陽子さん作)、雛飾りと甘酒で桃の節句を祝ったあと、地元の方提供による春の花鉢の土産付きです!

【参加届け】 昼食の準備の都合より、事前の参加届け“要”、参加料は不要

【その他】 降雨中止とします 〈きりさめ程度までは催行〉

参加届け先 ☎ 0978-48-2001 〈事務局員/岡 又は 井福〉



2月18日、ことし2回目の高齢者世帯への夕食用手作り弁当のお届け事業を実施しました。今回は南部と西部集落対象で、概ね75歳以上の独居、および、全員80歳以上の世帯の方々、合わせて70人へ区長さん経由にてお届けしました。

いつもの女性部会員と女性ボランティアGrから成る11人のメンバーにより、地産地消と栄養バランスを考慮して調理された「まごころ弁当」、今回も好評を頂けた筈です。

ふるさと納税制度を利用してお寄せ頂いた応援金を活用したもので、津房への想いが込められています。

## 高齢世帯などへお弁当をお届けしました 〈南部集落と西部集落対象〉



地区公民館で調理作業

